

## 区自治協議会提案事業 事業評価書

## 中央区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	～新潟湊町物語～ 「新潟の原点」活性化事業 【事業費予算 1,500千円】
事業目的・概要	新潟市の中心市街地である「古町地区」が繁栄した背景には「湊町」の歴史があることを踏まえ、「古町地区」を従来の商店街機能だけでなく、湊町がもたらした「多機能・多様型」の特徴を生かしながら、多世代で未来を築いていけるよう、取り組みを実施していく。 29年度は、NEXT21の1階アトリウムにおいて事業を実施する。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	・開催日時 平成30年2月 9日(金) 11:00～19:00□ 平成30年2月10日(土) 11:00～16:00 ・開催場所 NEXT21 1階 アトリウム, 6階 市民プラザ(9日パネル展のみ) ・内 容 パネル展示(古町まち建て, 明和義人) 販売(新潟小の古町スイーツ, 初午いなり, 久遠チョコレート) 体験(ネイル, 純金使用蒔絵スプーン, お守りほころ組み立て, 新潟漆器はし研ぎ出し) 日本酒の販売・試飲(今代司酒造, 越の華酒造) 古町芸妓による日本酒試飲振る舞い(9日のみ) ・来場者数 2日間 延べ 1,520名
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	○ 販売では, 新潟小の4年生と地元の菓子店が共同で開発した「古町スイーツ」の販売を行うため, 新潟小学校の全家庭にチラシを配付したことで, 2日間とも, 早い時間に完売するなど関心の高さがうかがえた。 ○ 体験では, 林仏壇店, 阿部仏壇製作所, 新潟漆器など, 伝統的産業を継承している方々を講師に迎えたことにより, こういった文化を知ることができた, 職人から直接話が聞けて良かったなど, 好意的な意見が多かったほか, 子どもができる体験はとてよい, 体験できる場所がたくさんほしい, といった今後の課題となるような意見もいただいた。 ○ 今後のアトリウム活用方法についてのアンケート結果をみると, 地域の情報発信や特産品の販売, 新潟の文化を紹介する場であってほしい, また, 体験型のイベントだと, 足を運びやすくなる, といった意見があり, 今後の地域活性化の糸口の一つとも捉えることができる。 ○ 中央区自治協議会の初めての試みとして, 「水辺とみなと部会」と同日に同じテーマで事業実施したことで, 来場者数が増加し, 湊町新潟の啓発にも相乗効果が生まれた。 ○ 次年度は, 「湊町新潟」をキーワードとして, 区内の商店街組合や, 意欲のある方々を巻き込んで, 取り組みを実施していけるよう, 検討していきたい。
備考	